

同じ障害のある 人たちと 出会いたい



世田谷区内には
当事者が自分たちで集まる「自主グループ」があります。

高次脳機能障害は外見からはわかりにくいので、なかなか周りの人たちに自分が悩んでいることや困っていることを伝えること、知ってもらいたいです。同じ思いを持っている人たちが出会って話し合うことで同じ気持ちを分かち合うことができる場合があります。そして、何か解決策が見つかるかもしれません。

同じ悩みや
困りごとのある人の
話を聞いてみたい!



どんな人が
参加しているの?



参加するには
どうすればいいの?



高次脳機能障害のある人に
会って話を聞いたり、
悩み事を相談したい。

悩み事を相談したい。
失語症のある人たちと
知り合いたい。

当事者

家族

支援者
(行政、医療、福祉)

ボランティア

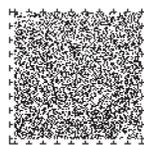
その他

東京都が作成した
パンフレットや
ホームページなどが
あります。

※医療・福祉・介護保険の制度に関係なく利用できます!



裏面をご覧ください



当事者が集う自主グループ

高次脳機能障害のある人の自主グループ

東京都内には40以上の会があります

世田谷区内にも
あります!

『高次脳機能障害の理解と支援の充実をめざして』をご覧ください。
(東京都心身障害者福祉センター地域支援課発行)

ホームページから
ダウンロードできます

ホームページ

東京都福祉保健局HP:

「東京都心身障害者福祉センター」→「刊行図書等の御案内」→

「刊行図書等発行のお知らせ」→

「東京都心身障害者福祉センター発行各種パンフレット、リーフレット」→

「高次脳機能障害の理解と支援の充実をめざして 2020年版」

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shinsho/tosho/hakkou/pamphlet/kouji1.html>

失語症のある人の自主グループ

世田谷区内には失語症のある人と失語症会話パートナーの方々とで運営する自主グループが数多くあります。会話や交流だけではなく、麻雀、歌、書道、女性限定などさまざまな会があり、「失語症カフェ(梅丘、玉川)」、「失語症友の会」なども開催されています。世田谷区立保健センターが主催する「失語症サロン」は月1回(原則第3水曜)に開催しています。

失語症会話パートナーとは

失語症についての知識と会話技術を学び、失語症のある人のコミュニケーションを補いながら会話のできる人のことです。世田谷区では2005年度より養成を開始し、150余名が修了し活躍しています。(2020年現在)



失語症サロン

参加を希望する場合

連絡先が公表されている場合は、直接そちらにお問い合わせください。世田谷区内の自主グループ等については、世田谷区立保健センター専門相談課へお問い合わせください。

世田谷区立保健センター専門相談課 高次脳機能障害相談支援担当

電話 03-6265-7548 (9:00~17:00 土日祝祭日・年末年始休)